

コミュニティカレッジプログラム

回	月日	テーマと時間		会場
1	9月9日 (土) ハイブリット	10:00 ~ 12:00	13:00 ~ 15:00	静岡市民文化会館 (大会議室)
		▼開講式 ・会長挨拶 ▼トークセッション 「コミュニティ活動のプロから学ぶ」 渡村マイ 氏 (一般社団法人 SACLABO 代表理事) ゲストは行政職員と地域活動実践者、両方の視点を持つお二人。人材確保、若者や行政との連携等についてリアルな現場の声を渡村氏が聞かします。	▼アイスブレイク・講義 「これからの地域に必要なこと」 ～正解を選ぶのではなく 選んだものを正解にする力～ 飯倉清太 氏 (NPO サプライズ代表理事) 少子高齢、人口減少、地域には課題がたくさんあります。地域活性化事業に長年携わる飯倉氏に、これからの地域に必要なことを学びます。	
2	9月23日 (土・祝) 対面のみ	10:00 ~ 12:30	13:30 ~ 15:30	静岡市民文化会館 (B展示室)
		▼講義 「ファシリテーション入門」 ～参加者でつくりあげる場を目指して～ 土肥潤也 氏 (一般社団法人トリナス代表理事) 「話し合いを促進したり調整したりする技法」であるファシリテーションを体験。手法やルールを学び、意見の書き出し練習をしてみましょう。	▼講義 「地域づくりの土台作りという視点」 ～大切にしたい日常のアプローチ～ 小田圭介 氏 (裾野市東地区おやじの会何にもない合宿実行委員長) 親や友達でもない「第三者との人間関係」こそが、子供たちの地域への愛着を育むのではないかと活動を実践する小田氏のお話は必聴です。	
3	10月中 対面のみ	▼現地訪問(県内3か所のいずれか) コミュニティ活動賞(生き生きとした地域づくりに努力されている団体)において、優秀賞等を受賞された団体や、先進的な活動をされている団体を訪問します。 東部:10月20日(金) 裾野市 いきいき健康サロン千福が丘 中部:10月25日(水) 焼津市 井伊直孝のふるさと“中里倶楽部” 西部:10月17日(火) 袋井市 浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク		現地
4	11月18日 (土) 対面のみ	10:00 ~ 16:00		静岡県総合社会福祉会館 (703)
		▼演習 「コミュニティ実施計画づくり」 ～ワークショップ会議の手法で戦略・戦術企画書を作成してみよう～ 望月誠一郎 氏 (地域デザイン研究所長) 参加者全員で考えて結論に導く「ワークショップ会議の進め方」を学びます。この手法を用い、課題解決のための戦略・戦術を持った実施計画づくりを行います。呈茶のブレイクタイムもあります。 ▼閉講式 ・会長挨拶 ・修了証書授与 ・その他		

※プログラムは変更される場合があります。

9/9のトークセッションのゲストは！



菊川市市民協働センター長 笠原活世 氏

市民活動をサポートする身近な相談役として、また活動を広げるためのつなぎ役として支援を行っている。

NPO 法人みらい建設部事務局長、裾野市自治振興課係長 宮坂里司 氏

裾野市職員として地域に携わりながら、話し合いを考える専門集団として各種会議にファシリテーターを養成、派遣する NPO に所属している。

講師のプロフィール（五十音順）

◆飯倉清太 氏（NPO サプライズ代表理事）

平成 20 年より地域のゴミ問題に疑問を抱き「ブログ」に描いたことをきっかけに、NPO サプライズを発足。静岡県を中心に地域のリーダーの育成や、新たな地域の魅力の発掘などを実施。地域づくりから教育・文化、観光振興・交流分野まで幅広い活動を行っている。



◆小田圭介 氏（裾野市東地区おやじの会何にもしない合宿実行委員長）

地域づくりに欠かせない「日常の関係」に着目し、子供たちと地域との接点、世代や学校を超えた繋がりを作るために月 1 回のお泊り会「何にもしない合宿」を考案。2012 年 9 月の第 1 回合宿以降、実行委員長を務める。2015 年より裾野市社会教育委員、2023 年より同委員長。



◆土肥潤也 氏（一般社団法人トリナス代表理事）

2020 年に（一社）トリナスを共同創業。焼津駅前通り商店街に開設されている誰かと繋がる小さな図書館「みんなの図書館さんかく」の立ち上げのほか、商店街を遊び場にする「みんなのアソビプロジェクト」など幅広く取り組んでいる。



◆渡村マイ 氏（一般社団法人 SACLABO 代表）

藤枝市観光協会では着地型観光商品開発事業担当として在籍。2014 年前身の NPO 法人 SACLABO 設立し、藤枝おんぱくの立ち上げと運営、県内外のおんぱく事業の立ち上げ支援やアドバイスを行っている。



◆望月誠一郎 氏（地域デザイン研究所長）

県内の市町を中心に、都市計画プランナーとして地域づくり、街並みデザインづくりに携わる。「興津川保全市民会議」や「富士宮焼きそば学会」、「清水区観光ボランティアガイドの会」など、市民運動にも積極的に取り組んでいる。



現地訪問団体の紹介（順不同）

いきいき健康サロン千福が丘（裾野市）

平成 25 年に市の主導によりサロン活動をスタート。その後、運営力の向上に伴い住民主体に移行した。参加者の健康年齢を引き上げるとともに、地域住民との親睦を深めている。コロナ禍のつながりづくりや小学校と連携した事業など、次々と新しい試みを実行している。

井伊直孝のふるさと“中里倶楽部”（焼津市）

少子高齢化が進む中里地区を盛り上げ、協働体制を構築する策として井伊直孝公が寄進した神社の 400 年祭が 2029 年に開催されることに注目。地元の店舗や住民を巻き込みながら小学校への歴史授業や観光ガイド等普及活動を積極的に行っている。

浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク（袋井市）

令和 2 年発足。独居や高齢者世帯、障がい者を対象に、生活のちょっとした困りごとを住民同士で解決しようと、各地区に相談員と支援員を配置し、庭のお手入れやゴミ出し等を行っている。7 月からは支援員の自家用車を利用した外出付き添い支援も始まった。